

奈良県立橿原考古学研究所談話会

ピエール・ロンバル博士講演会

『ヘレニズム化と地域伝統：バハレーン島のタイロス文化』

趣旨：このたび、フランス国立科学研究センター/リヨン大学上席研究員であり、バハレーンの文化古物局顧問をつとめるピエール・ロンバル博士を日本に招聘し、講演会を開催する運びとなりました。ロンバル博士は、25年以上にわたり、中東のバハレーンにおいてカラトウ・ル＝バハレーン遺跡やジャヌッサン遺跡の発掘調査にたずさわるほか、シリアのウガリット遺跡やアルメニアのアルタシャン遺跡など著名な遺跡の発掘に参加してきました。

本公演では、バハレーンが『タイロス』と呼ばれていたヘレニズム時代に焦点をあて、『ヘレニズム化と地域伝統：バハレーン島のタイロス文化』という題目で講演を行っていただきます。ぜひご参集ください。

日時：2016年5月25日（水）18：30～

会場：奈良県立橿原考古学研究所 3階会議室
(<http://www.kashikoken.jp/>)

主催：奈良県立橿原考古学研究所

